岡山大学 | J-PEAKSシンポジウム

J-PEAKS

岡山大学 OKAYAMA UNIVERSITY | 公益財団法人 トヨタ財団

地域のウェルビーイングと持続可能な未来を考える

― 研究と実践の対話から描く、人口減少社会の地域デザイン ―

人と地域のこれからを、ともに。



2026 12.16 水 13:00–17:30（開場 12:30）

岡山大学津島キャンパス 創立50周年記念館 金光ホール
（岡山市北区津島中1-1-1）

参加無料　事前申込制

プログラム

※内容・登壇者は変更となる場合があります。

13:00 – 13:05	開会
13:05 – 13:10	那須保友 岡山大学長 挨拶
13:10 – 13:15	トヨタ財団 挨拶
13:15 – 13:25	趣旨説明 大仲 克俊（岡山大学学術研究院共通教育・グローバル領域 准教授）
13:25 – 14:25	**高市政権の経済政策と地域未来戦略** 会田 卓司 クレディ・アグリコル証券 チーフエコノミスト 日本成長戦略会議 構成員 高市政権経済アドバイザー 
14:25 – 14:35	休憩（10分）
14:35 – 15:00	**地域を AI とデジタル技術で支える ― 実践知の記録・可視化と新たな担い手づくり** 大西 朔永（岡山理科大学 通信教育部 助教） 大仲 克俊（岡山大学学術研究院共通教育・グローバル領域 准教授） 駄田井 久（岡山大学学術研究院環境生命自然科学学域 准教授）
15:00 – 15:25	**時間の過ごし方と暮らしの価値観から捉えた ウェルビーイングを高める地域デザイン** 高橋 今日子（東京大学大学院新領域創成科学研究科 客員共同研究員）
15:25 – 15:50	**プレコンセプションケアを通してつなぐ、研究と社会** 奥本 素子（北海道大学 CoSTEP ユニット長・准教授）
15:50 – 16:10	**人口減少社会を変化のきっかけに。 ～仕事を変える、暮らしを変える、意識を変える、未来を変える～** 須山 元（久米南町 総務企画課 課長代理）
16:10 – 16:20	休憩（10分）
16:20 – 17:15	**パネルディスカッション** 研究と実践の対話から考える、持続可能な地域の未来 【登壇者】会田 卓司、大西 朔永、高橋 今日子、奥本 素子、須山 元 【モデレーター】大仲 克俊
17:15 – 17:30	総括・閉会

翌日は久米南町へエクスカーション（任意参加）

2026 12.17 木 午前

シンポジウム参加者とともに、久米南町を訪問し、地域の取組や現場の様子を視察します。
（新規就農者（ぶどう・きゅうり）、移住者、大学連携事業等を予定）



▶開催趣旨

本シンポジウムは、トヨタ財団 2024年度 特定課題「人口減少と日本社会」採択プロジェクトを通じて、人口減少社会における地域の持続可能性やウェルビーイングについて、研究者・自治体・実践者が一堂に会し、研究と実践の対話を通じて今後の可能性を考える場として開催します。

対象

研究者、自治体関係者、企業、団体、学生、
地域づくりに関心のある方など、どなたでもご参加いただけます。

申込方法

※申込締切：2026年12月9日（水）

右記のWEBフォームよりお申込みください

https://forms.cloud.microsoft/r/VwHCQ7sDba

主催 国立大学法人 岡山大学
共催 おかやま地域未来共創プラットフォーム（OLIVE）、おかやまデジタルイノベーション創出プラットフォーム（OI-Start）
助成 公益財団法人トヨタ財団

お問合せ 岡山大学 研究・イノベーション共創管理統括部 産学連携課
E-mail：co-creation@adm.okayama-u.ac.jp
TEL：086-251-8463